

# 一般社団法人日本医療薬学会 第5回定時社員総会

1. 日時 平成25年3月27日(水) 15:15～16:15

2. 場所 横浜情報文化センター6階 情文ホール

3. 会議の目的事項

決議事項

平成24年度事業報告

平成24年度決算報告

平成24年度監査報告

平成25、26年度推薦代議員選出

報告事項

平成25、26年度代議員選挙当選結果

# 次 第

1	会頭挨拶		
2	成立確認		
3	議事録署名人指名		
4	議題		
	第1号議案	平成24年度事業報告	1
	第2号議案	平成24年度決算報告	22
	第3号議案	平成24年度監査報告	31
	第4号議案	平成25、26年度推薦代議員選出	32
5	報告事項		
		平成25、26年度代議員選挙当選結果	33

## 平成 24 年度事業報告

平成 24・25 年度役員は、平成 23 年 11 月に平成 24・25 年度役員候補者選挙を実施後、役員推薦委員会の協議を経て、第 4 回定時社員総会にて理事候補者 20 名、監事候補者 2 名の選任決議を行い改編された。任期は、当該社員総会の終結後より、第 6 回定時社員総会の終結時までとなり、代表理事（会頭）は、安原真人氏が続投する。

本学会は、日本薬学会長井記念館（東京都渋谷区渋谷 2-12-15）内に、賃貸物件の賃貸借契約を締結し、4 月 16 日、事務所を独立させた。また、5 月には、本学会専任の事務局長を配置し、25 年度からは独自の職員を雇用する方針を示した。今後、日本病院薬剤師会との委託業務契約の縮小を視野に入れ、引き続き事務局体制の一層の強化を進める。

5 月 1 日、幅広い領域の薬物療法において、高い水準の知識、技術及び臨床能力を駆使して、他の医療従事者と協働して薬物療法を実践することにより、患者に最大限の利益をもたらすことができる信頼される薬剤師を養成し、国民の保健・医療・福祉に貢献することを目的として、薬物療法専門薬剤師認定制度を発足させた。

インターネットを介したオンラインで稼働し、利便性の高い会員管理システムを導入し、11 月 15 日より本運用を開始した。

平成 25・26 年度代議員候補者選挙を 10 月に公示し、オンライン投票による選挙を 12 月に実施し、選挙結果を公示した。代議員推薦委員会にて、推薦代議員候補者を選出後、第 5 回定時社員総会に諮り 224 名の代議員が選任される予定である。

平成 24 年度の事業報告の概要は、以下のとおりである。

### 〔1〕事業の部

#### 1. 会員数（平成 24 年 12 月 31 日現在）

正会員 9,557 名、学生会員 153 名、賛助会員 26 件、購読者 41 件 合計 9,777  
名誉会員 12 名

#### 2. 認定薬剤師、指導薬剤師、研修施設（平成 25 年 1 月 1 日現在）

認定薬剤師 1,218 名、指導薬剤師 731 名、研修施設 238 施設

#### 3. がん専門薬剤師、がん指導薬剤師、がん専門薬剤師研修施設（平成 25 年 1 月 1 日現在）

がん専門薬剤師 286 名、がん指導薬剤師に準ずる者 210 名、  
がん専門薬剤師研修施設 255 施設

#### 4. 薬物療法専門薬剤師、薬物療法専門薬剤師研修施設（平成 25 年 1 月 1 日現在）

薬物療法専門薬剤師 10 名、薬物療法専門薬剤師研修施設 143 施設

## 5. 会議・委員会開催状況

社員総会 2 回（定時、臨時 各 1 回）、理事会 7 回（定例 6 回、臨時 1 回）、理事会事前打ち合わせ 5 回、財務委員会（会計点検 3 回、予算編成（補正予算を含む）に係る打ち合わせ 2 回）、会員委員会（会員管理システムに係るヒアリング等 2 回）、編集委員会（委員会 2 回）、認定薬剤師制度委員会 3 回、認定試験実行小委員会 6 回、がん専門薬剤師認定制度委員会（委員会 1 回、メール会議 1 回）、がん専門薬剤師研修小委員会 3 回、がん専門薬剤師試験小委員会 5 回、日病薬とのがん専門薬剤師集中教育講座の共催に係る合同会議 1 回、がん専門薬剤師認定制度関係打ち合わせ 1 回、がん専門薬剤師アドバンスド講習会打ち合わせ 1 回、専門薬剤師育成委員会 1 回、医療薬学教育委員会 1 回、用語集編集委員会 2 回、薬物療法専門薬剤師認定制度委員会（拡大委員会 1 回、委員会 1 回）、薬物療法専門薬剤師に係る協議 3 回、薬物療法専門薬剤師研修小委員会 1 回、薬物療法専門薬剤師・認定薬剤師認定試験に関する打ち合わせ 1 回、功績賞選考委員会 1 回、学術貢献賞・奨励賞等選考委員会 1 回、論文賞選考委員会 1 回、出版委員会 1 回、選挙制度委員会（メール会議 1 回）、役員候補者推薦委員会 1 回、代議員選挙管理委員会（委員会 1 回、メール会議 1 回）、事務局移転に関する打ち合わせ 1 回、事務委託等に係る会合 3 回、医療薬学誌次年度契約に係る協議 1 回、日本腎臓学会と薬剤師関連学術団体との CKD 対策合同委員会 2 回、利益相反検討委員会の事前協議（メール会議 1 回）、Pub Med 関連WG1 回、英文雑誌に関する意見交換会 2 回、「学術の大型施設計画・大規模研究計画に関するマスタープラン」策定に関する説明・意見交換会 1 回、監事監査 1 回

## 6. 各委員会報告

### (1) 総務委員会

- 1) 平成 23 年度事業報告書の作成、平成 25 年度事業計画の立案を行った。
- 2) 平成 25・26 年度代議員選出に関し、代議員選挙管理委員会と共に、システムの改修・検証を行った。
- 3) 事務所の独立、事務局体制の整備に伴う平成 24、25 年度の日本病院薬剤師会への事務委託契約の見直しを行い、覚書を締結した。
- 4) その他、会の円滑な運営に必要な事項及び諸契約に関わる事項を検討し実行した。

### (2) 財務委員会

- 1) 平成 23 年度決算報告の作成（平成 24 年 2 月 28 日 第 1 回定例理事会承認）
- 2) 平成 23 年度決算報告（平成 24 年 3 月 28 日 第 4 回定時社員総会承認）
- 3) 平成 25 年度予算立案（平成 24 年 10 月 28 日 第 4 回臨時社員総会承認）
- 4) 平成 24 年度の会計点検（平成 24 年 6 月 23 日、7 月 31 日、11 月 22 日、平成 25 年 2 月 8 日）

### (3) 広報委員会

- 1) 学会パンフレットの改訂版を作成し、大学、行政機関、職能団体に配付するとともに、主要な学術大会やシンポジウムなどでも参加者に配付し、薬学部生や大学院生、非会員薬剤師等の加入勧誘を図った。
- 2) 学会パンフレット及びホームページの改訂に関する意見を広報委員より募り、改訂に向けた準備を進めた。

### (4) 企画・シンポジウム委員会

- 1) 公開シンポジウムの企画・開催を行った。詳細は、9 ページの 7. 公開シンポジウムの項目参照。
- 2) 次年度の公開シンポジウムの候補地・実行委員長候補者とテーマを選定した。

#### ① 候補地、実行委員長候補者（所属）

- 栃木県 越川 千秋氏（獨協医科大学病院）
- 富山県 藤 秀人氏（富山大学大学院医学薬学研究部）
- 愛知県 山田 清文氏（名古屋大学医学部附属病院）
- 岡山県 千堂 年昭氏（岡山大学病院）

#### ② テーマ

- ・ 医療薬学研究／臨床研究：学会認定薬剤師や指導者の育成
- ・ がん専門薬剤師及びがんに関する内容：学会としてがん専門薬剤師制度の普及啓発と専門薬剤師の育成
- ・ 薬物療法専門薬剤師：薬物療法専門薬剤師の普及啓発
- ・ 病棟薬剤師業務／地域医療その他：チーム医療に関する内容

### (5) 会員委員会

- 1) 会員管理システム導入準備としてマニュアルを作成した。
- 2) インターネットを介したオンラインで利用する新会員管理システム導入を案内するとともに（学会ホームページ及び医療薬学 38, No.8～No.10）、平成 25 年度会費納入願いについて案内した（学会ホームページ及び医療薬学 38, No.11, No.12）。
- 3) 新会員管理システムの導入に伴う会員間の情報公開への同意願いについて案内した（学会ホームページ及び医療薬学 38, No.11, No.12）。
- 4) 新会員管理システムの導入と平成 25 年度会員継続手続きについて「重要なお知らせ」として会員にはがきにて連絡した。
- 5) 新会員管理システムの導入に伴う会員資格の取扱等、今後議論を進めたうえでルールを決め、より良い形で運営できる体制作りを推進することとした。
- 6) 会員名簿（2012 年度版）を作成し、発行した。

## (6) 編集委員会

- 1) 学術雑誌「医療薬学」の編集・発行を行った。平成 24 年度は 172 編の論文を受け付け、計 97 編（総説 2 編、ミニレビュー 1 編、一般論文 33 編、ノート 61 編）を第 38 巻 1～12 号に掲載した。平成 24 年度の採択率は 60.47% であり、昨年度の 53.93% よりも高かった。
- 2) 平成 21 年 12 月に使用を開始した電子投稿システムは順調に稼働していたが、科学技術振興機構の方針により既成の電子投稿システムに切り替える必要を生じた。候補となる電子投稿システムから ScholarOne Manuscripts を選定し、平成 24 年 4 月 1 日に新システムに完全移行した。また、印刷会社の変更に伴い、図表に関する編集方針を修正した。

## (7) 認定薬剤師制度委員会

- 1) 認定薬剤師認定申請者（認定薬剤師試験受験応募者）の受験資格の審査を行った後、7 月 29 日（日）に認定試験を実施した。

申請者数：73 名、受験者数：72 名、認定者数：64 名（合格率：89%）

- 2) 指導薬剤師委嘱応募者の審査を実施した。

申請者数：35 名、委嘱者数：34 名

（認定薬剤師の認定と同時に指導薬剤師の委嘱を受けた者の数：6 名）

- 3) 研修施設の認定申請を 2 期に分けて受け付け審査を実施した。

申請施設数：23 施設、認定施設数：23 施設

（第 1 期：11 施設、第 2 期：12 施設）

- 4) 認定薬剤師更新者の審査を実施した。

申請者数：303 名、更新者数：303 名

- 5) 研修施設更新の審査を実施した。

更新対象施設数：52 施設、更新施設数：37 施設

\* 平成 24 年度トータルの認定者、委嘱者及び認定施設の数

認定薬剤師 367 名（新規 64 名、更新 303 名）

指導薬剤師 234 名（新規 34 名、更新 200 名）

認定施設 60 施設（新規 23 施設、更新 37 施設）

## (8) がん専門薬剤師認定制度委員会

- 1) 本学会認定「がん専門薬剤師」、「がん指導薬剤師」、「がん専門薬剤師研修施設」の認定審査並びに試験を実施した。併せて、研修ガイドラインを整備するとともに、集中教育講座や日本医療薬学会年会においてがん専門薬剤師養成のための研修セミナーを行った。さらに、本制度の細則、Q&A を改訂・整備した。

- 2) 平成 24 年度は新たに、がん専門薬剤師として 45 名を認定し、平成 25 年 1 月 1 日時点における総数は、がん専門薬剤師 286 名、がん指導薬剤師に準ずる者 210 名、がん専門薬剤

師研修施設 255 施設となった。

3) がん薬物療法海外派遣研修として、ASCO 参加（米国シカゴ）並びにミシガン大学病院研修を行い、3名の研修生と団長1名が参加した。

4) 2つの下部小委員会に関する活動報告は下記の通りである。

＜がん専門薬剤師試験委員会（濱 敏弘 委員長）＞

がん専門薬剤師認定試験問題を作成し、認定試験を平成24年11月3日（日）に実施した。受験者数39名中32名を合格とした。

＜がん専門薬剤師研修委員会（加藤 裕久 委員長）＞

5年間のがん専門薬剤師研修に関する詳細なガイドライン(44頁)を作成した。他学会が実施する講習会・教育セミナーについて単位認定を審査した。また、集中教育講座（講義研修）を日本病院薬剤師会との共催により3か所（東京、京都、福岡）で計4回開催した。

#### (9) 薬物療法専門薬剤師認定制度委員会

1) 薬物療法専門薬剤師に関する名称に関して7月、8月の2度にわたり厚生労働省と意見交換を行った。

2) 薬物療法専門薬剤師に関する施設認定、書類審査等の日程・スケジュール等に関して事務局と協議した。

3) 薬物療法専門薬剤師の認定に関する問題点、協議事項について事務局と協議した。  
薬物療法専門薬剤師規程等の不明確な部分の洗い出し、問合せに対する事務局の対応及びQ&Aの整備について検討を行った。

4) 薬物療法専門薬剤師認定制度委員会・拡大委員会を開催し、認定制度委員会及び書面審査委員会の役割について協議し、認定申請に関わる審査方針について協議を行った。薬物療法専門薬剤師研修施設の認定申請に関わる協議を行い、143施設について認定した。

5) 薬物療法専門薬剤師研修小委員会を開催し、平成25年に薬物療法専門薬剤師研修会を開催することが決定した。

6) 薬物療法専門薬剤師認定制度委員会を開催し、25名から申請を受けた薬物療法専門薬剤師の資格要件を満たした22名について症例報告の審査を実施し、10名を認定した。平成25年度の薬物療法専門薬剤師認定制度に係わるスケジュール案について協議した。

#### (10) 専門薬剤師育成委員会

1) 専門薬剤師育成のあり方、特に薬物療法専門薬剤師制度の今後の方向性（サブスペシャリティの認定）について、各委員及び担当副会頭と個別に意見交換した。

#### (11) 各学会賞等選考委員会

1) 平成24年度の各学会賞受賞者を選考した。

平成 24 年度 功績賞受賞者の選出 (2 名)

- ・ 内野 克喜 氏 (東京薬科大学)
- ・ 北田 光一 氏 (日本病院薬剤師会)

2) 平成 24 年度 学術貢献賞受賞者の選出 (2 名)

平成 24 年度学術貢献賞、奨励賞については、本年度も同様の要領で募集を行った。最終的に学術貢献賞に 2 名、奨励賞に 4 名の応募があった。本選考委員会において審議を行い、以下に示すとおり受賞候補者として学術貢献賞について 2 名、奨励賞について 3 名を選出した。

また、医療薬学領域の研究活動の活性化を図るために、学位(博士)取得後 3 年以内の者を表彰する制度として Postdoctoral Award を設けて募集したところ 11 名の応募があり、前者と同様に選考を行い受賞候補者として以下の 5 名を選出した。

- ・ 中村 敏明 氏 (福井大学医学部附属病院 薬剤部)  
研究題目「安心安全な医療を求めて-医薬品の評価と有害事象の回避に関する研究-」
- ・ 平塚 真弘 氏 (東北大学大学院薬学研究科 生活習慣病治療薬学分野)  
研究題目「ファーマコゲノミクス解析による個別化薬物療法の推進」

3) 平成 24 年度 奨励賞受賞者の選出 (3 名)

- ・ 大野 能之 氏 (東京大学医学部附属病院 薬剤部)  
研究題目「クリアランス理論に基づいた医薬品情報の評価と提供に関する研究」
- ・ 河崎 陽一 氏 (岡山大学病院 薬剤部)  
研究題目「注射薬使用における有害事象回避に関する研究」
- ・ 丹羽 隆 氏 (岐阜大学医学部附属病院 薬剤部)  
研究題目「抗菌薬適正使用推進プログラム(Antimicrobial Stewardship)の完全実施体制の確立とアウトカム評価」

4) 平成 24 年度 論文賞受賞論文の選出 (3 論文)

平成 24 年 6 月 7 日に論文賞選考委員会を開催し、下記論文 3 編を平成 24 年度の論文賞候補として理事会に推薦し、承認された。

- ・ 森田 俊博 氏ほか  
論文題目「食品用粘度調整剤と嚥下補助剤の薬物動態への影響」  
医療薬学 37(1):13-19(2011)
- ・ 赤木 祐貴 氏ほか  
論文題目「アスピリンの抗血小板作用に及ぼすロキソプロフェンナトリウムの影響とその回避方法」 医療薬学 37(2):69-77(2011)
- ・ 高橋 良平氏ほか  
論文題目「多剤併用小児てんかん患者の血漿中ラモトリギン濃度測定法の開発」  
医療薬学 37(4):217-224(2011)

\*本委員会で論文賞選考委員会(内規)が現状にそぐわないことから、内規の改定について決

定することが確認された。

5) 平成 24 年度 Postdoctoral Award (5 名)

- ・ 荒木 拓也 氏 (群馬大学大学院医学研究科 臨床薬理学)
- ・ 川尻 雄大 氏 (九州大学病院 薬剤部)
- ・ 鈴木 信也 氏 (神奈川県警友会けいゆう病院 薬局)
- ・ 高科 嘉章 氏 (浜松医科大学医学部附属病院 薬剤部)
- ・ 水野 智博 氏 (名城大学薬学部 病態解析学)

(12) 医療薬学教育委員会

1) 臨床系教員の実態調査

薬学 6 年制が完成した現在、大学と臨床系教員の状況は大きく変化していることが考えられる。そこで、大学と臨床系教員に対して臨床系教員の実態についてのアンケート調査を計画した。調査は、平成 25 年度の事業として行う予定である。

(13) 出版委員会

- 1) 病態を理解して組み立てる「薬剤師のための疾患別薬物療法」IV、V 巻を発刊した (IV : 2012 年 6 月 15 日、V : 2012 年 4 月 15 日)。
- 2) 「薬剤師のための疾患別薬物療法」について、ガイドライン等変更が必要な事項を抽出し、原案を作成した。
- 3) 認定薬剤師の試験委員会との連携について検討し、試験問題作成時に「薬剤師のための疾患別薬物療法」を利用すること、本書の内容について出題委員の評価をアンケート調査することを計画する。
- 4) 薬物療法専門薬剤師研修委員会と連携し、「薬剤師のための疾患別薬物療法」を研修時のテキストとして利用することとした。

(14) 用語集編集委員会

- 1) 委員会を開催し、本用語集作成の趣旨、方針、体裁等を議論し決定した。用語集の編集には、作業部会を作ることにした。作業部会のメンバーは、編集委員会、出版委員会からそれぞれ若干名に加えて、専門領域の先生に加わってもらうことにした。
- 2) 第 1 回作業部会を開催し、用語集編集作業を委嘱した 12 名のうち 8 名が出席し、経過説明と、領域分担を決定した。各領域約 500 語程度を目標にリストアップを依頼した。  
平成 25 年 6 月を目途に作業を進め、平成 26 年度中の出版を目標とすることとした。出版方法については上位の委員会 (出版委員会) の判断に委ねることとした。

(15) 国際交流委員会

平成 24 年 10 月 27 日に朱鷺メッセで開催された第 22 回医療薬学会年会において、「CJK(China,Japan,Korea)Pharmacist International Symposium」を開催し、韓国等の薬剤師を交えて、薬学教育や病棟薬剤業務及び医療薬学における薬剤師の貢献について、各国の現状や課題を紹介するとともに意見交換を行った。また、「CJK(China,Japan,Korea)ポスター」の展示による発表が行われ、活発な討論が行われた。

#### (16) 選挙制度委員会

##### 1) 役員候補者選出規程の改定

当選後、社員総会での選任決議までの間に、役員候補者選挙当選者により就任辞退の申し出があり取扱いを決定した。理事候補者推薦委員会を役員候補者推薦委員会に改変し、監事候補者の欠員時においても推薦候補者を当該委員会が選出できることを規定した。

##### 2) 代議員選挙選出規程の改定

代議員選挙の投票は、インターネットを介したオンライン投票システムのみにより行うこととした。

#### (17) 事務局体制に係る検討委員会

事務局の移転及び事務局長の採用を行った。

#### (18) その他

1) 五十嵐会計顧問より、本学会の公益社団法人認定取得の提案があり、検討課題が提示された。公益社団法人化を目指した検討を進めることになり、ワーキンググループを編成した。

2) 利益相反に関するガイドライン策定を進める方針を示した。

3) 医療薬学領域のより高いレベルの雑誌（英文雑誌）の発行について検討がなされ、雑誌タイトル、スコープを検討した。今後、準備委員会において小委員会のメンバーを選定し、投稿システム、編集発行及び体制について検討を行い 2014 年度の発行と将来的にはインパクトファクターの取得を目指す。

## 6. 年会

### 第 22 回日本医療薬学会年会

開催日程：平成 24 年 10 月 27 日(土)～28 日(日)

会 場：朱鷺メッセ（新潟コンベンションセンター）、ホテル日航新潟

年会長：佐藤 博（新潟大学医歯学総合病院 教授・薬剤部長）

メインテーマ：“帰路に立つ医療～千年紀の目覚め”

よみがえれ！ニッポン！薬の改革は我らが手で！

発表演題：年会長講演 1 題、学術貢献賞受賞講演 2 題、奨励賞受賞講演 3 題、Postdoctoral

Award 賞講演 5 題、特別講演 3 題、教育講演 1 題、シンポジウム 31 題、  
パネルディスカッション 1 題、ラウンドテーブル 2 題、一般演題 1,339 題  
共催セミナー（ランチョンセミナー 18 セッション）、共催ワークショップ 3 セッ  
ション、市民公開講座 1 題、C J K シンポジウム 1 セッション（6 題）

参加者数： 5,336 名

内訳： 正会員 3,710 名、非会員 1,373 名、学生 223 名、外国人 30 名

## 7. 公開シンポジウム

### (1) 第 46 回公開シンポジウム

メインテーマ「今、薬剤師に求められる抗がん剤治療マネジメント」

開催日時：平成 24 年 7 月 28 日（土）14:00～17:00

会 場：秋田市にぎわい交流館 3 階 多目的ホール

実行委員長：三浦 昌朋（秋田大学医学部附属病院 准教授・薬剤部長）

基調講演

「Unmet Medical Needs に対する Tyrosine kinase inhibitor の TDM から Personalized  
medicine への展開」 秋田大学医学部 血液腎臓膠原病内科 講師 高橋 直人

シンポジウム

「抗がん剤の血中濃度モニタリング：治療効果と副作用管理」

東北大学病院薬剤部 准教授 島田 美樹

「DCF 療法における各抗がん薬血中濃度の解析」

北海道大学大学院薬学研究院 准教授 山口 浩明

「スニチニブ服用腎癌患者の血中濃度モニタリングと副作用発現への影響」

秋田大学医学部附属病院薬剤部 主任 藤山 信弘

総合討議

参加者数： 85 名

### (2) 第 47 回公開シンポジウム

メインテーマ「在宅医療を支える医療薬学」

開催日時：平成 24 年 8 月 25 日（土）12:00～16:05

会 場：高松シンボルタワー タワー棟 6 階 かがわ国際会議場

実行委員長：芳地 一（香川大学医学部附属病院 教授・薬剤部長）

基調講演

「肝細胞癌の治療の現況」 香川大学医学部 消化器・神経内科 教授 正木 勉

シンポジウム

「在宅医療における薬局の役割 - 在宅医療を支える薬局となるために - 」

香川県薬剤師会 辻上薬局綾上店 岩本 明彦

「ITと在宅医療 ー情報と人をつなぐネットワークー」

徳島文理大学香川薬学部 飯原 なおみ

「移植における在宅医療の関与 ー免疫抑制剤のTDMを通してー」

香川大学医学部附属病院 副薬剤部長 福岡 憲泰

総合討論

参加者数： 82 名

### (3) 第48回公開シンポジウム

メインテーマ「がん薬物療法と薬剤師の役割～入院から在宅まで～」

開催日時：平成24年11月11日（日）13:25～16:30

会場：宮崎観光ホテル 東館3階 「緋燿の間」

実行委員長：有森和彦（宮崎大学医学部附属病院 教授・薬剤部長）

基調講演

「がん薬物療法における薬剤師の進む道」

明治薬科大学 医療安全管理学 教授 遠藤 一司

シンポジウム

「早期から在宅までの緩和薬物療法～当院の事例から～」

長崎大学病院 薬剤部 龍 恵美

「がん治療における薬薬連携の取り組みと課題～一般病院の立場から～」

医療法人同心会古賀総合病院 薬剤部 橘 尚子

「在宅緩和医療における薬剤師の関わり～保険薬局の立場から～」

薬局セントラルファーマシー長嶺 天方 奉子

総合討論

参加者数： 154 名

### (4) <特別企画>公開シンポジウム

メインテーマ

「医療の柱となる薬剤師を育てるための薬学教育～薬物治療の主軸となる～」

開催日時：平成24年10月14日（日）10:00～16:15

会場：昭和大学旗の台キャンパス 上條講堂

実行委員長：山元 俊憲（昭和大学薬学部 薬物療法学講座臨床薬学部門 教授）

特別講演

「患者のニーズとして薬剤師に求めること」

全国薬害被害者団体連絡協議会 代表世話人 花井 十伍

薬剤師が薬物治療の主軸となるためには ～医療現場の取組～

「病院における薬物療法の主軸となる薬剤師の育成に向けて」

聖マリアンナ医科大学病院 薬剤部長 増原 慶壮

「地域医療における薬物治療の主軸となる薬剤師の育成に向けて」

有限会社フローラ薬局 篠原久仁子

#### 基調講演

「24年度診療報酬改定を踏まえ、医療の柱となる薬剤師に求めること」

厚生労働省保険局 医療課薬剤管理官 吉田 易範

薬剤師が薬物治療の主軸となるためには ～薬系大学の取組～

「薬物治療を体系的に学ぶ教育システム」 名城大学薬学部 長谷川洋一

「臨床現場と連携した薬物治療教育」 昭和大学薬学部 加藤 裕久

「薬物治療に責任が持てる薬学教育」 明治薬科大学 越前 宏俊

#### 総合討論

参加者数：159名

### 8. がん専門薬剤師集中教育講座

日本病院薬剤師会との共催により、次の4回を開催した。

#### (1) 平成23年度がん専門薬剤師集中教育講座 東京会場

開催日：平成24年2月25日(土)～26日(日)

会場：ニューピアホール

##### ・ 平成24年2月25日(土)

「がんの発生、転移、薬剤耐性」

国立がん研究センター研究所 遺伝医学研究分野ユニット長 小泉 史明

「がん化学療法の理論と臨床試験」

国立がん研究センター東病院 臨床開発センター長・消化管内科科長 大津 敦

「肺がんの薬物療法」 国立がん研究センター東病院 呼吸器腫瘍科医長 後藤 功一

「支持療法」 国立がん研究センター中央病院 乳腺科・腫瘍内科医長 田村 研治

「胃がんの薬物療法」 筑波大学医学部 消化器内科臨床腫瘍学教授 兵頭一之介

「大腸がんの薬物療法」 国立がん研究センター中央病院 消化管内科医長 濱口 哲弥

「肝臓、胆道、膵臓がんの薬物療法」

国立がん研究センター東病院 肝胆膵内科科長 池田 公史

「婦人科領域がんの薬物療法」 兵庫県立がんセンター 腫瘍内科医長 松本 光史

##### ・ 平成24年2月26日(日)

「緩和医療とがん疼痛治療」

国立がん研究センター中央病院 緩和医療科科長 的場 元弘  
「乳がんの薬物療法」国立がん研究センター中央病院 乳腺科・腫瘍内科 清水千佳子  
「抗がん剤の臨床薬理」

慶應義塾大学医学部 大学院医学研究科生理系専攻薬剤学教授 谷川原祐介  
「悪性リンパ腫の薬物療法」 金沢大学附属病院 血液内科 山崎 宏人  
「泌尿器がんの薬物療法」 佐々木研究所附属杏雲堂病院 腫瘍内科 河野 勤  
「白血病、骨髄移植」

国家公務員共済組合連合会虎の門病院 血液内科部長 谷口 修一  
「安全な化学療法の実践」 九州大学病院薬剤部 薬品情報係長 池末 裕明

参加者数：499名

## (2) 平成24年度がん専門薬剤師集中教育講座 京都会場

開催日：平成24年6月16日(土)～17日(日)

会場：京都大学百周年記念ホール

### ・ 平成24年6月16日(土)

「婦人科領域がんの薬物療法」 京都大学医学部附属病院 産婦人科助教 濱西 潤三  
「がんの発生、転移、薬剤耐性」 近畿大学医学部 ゲノム生物学教室教授 西尾 和人  
「緩和医療とがん疼痛治療」

国立がん研究センター中央病院 緩和医療科科長 的場 元弘  
「乳がんの薬物療法」 京都大学医学部附属病院 乳腺外科准教授 杉江 知治  
「悪性リンパ腫の薬物療法」

福岡大学医学部 腫瘍・血液・感染症内科学教授 田村 和夫  
「白血病、骨髄移植」

国家公務員共済組合連合会虎の門病院 血液内科部長 谷口 修一  
「がん化学療法の理論と臨床試験」

国立がん研究センター東病院 臨床開発センター長・消化管内科科長 大津 敦  
「放射線腫瘍学」

京都大学大学院医学研究科 放射線腫瘍学・画像応用治療学准教授 溝脇 尚志

### ・ 平成24年6月17日(日)

「支持療法」 京都大学大学院医学研究科 探索臨床腫瘍学講座特定准教授 柳原 一広  
「頭頸部がんの薬物療法」

京都大学大学院医学研究科 耳鼻咽喉科頭頸部外科助教 北村 守正  
「肺がんの薬物療法」 静岡がんセンター 副院長・呼吸器内科部長 山本 信之

「胃がんの薬物療法」 熊本大学大学院 生命科学研究部消化器外科教授 馬場 秀夫  
「大腸がんの薬物療法」

国立がん研究センター東病院 消化管内科外来・病棟医長 吉野 孝之  
「安全な化学療法の実践」

国立がん研究センター東病院 薬剤部外来化学療法主任 米村 雅人  
「抗がん剤の臨床薬理」 滋賀医科大学医学部附属病院 教授・薬剤部長 寺田 智祐

参加者数：451名

(3) 平成24年度がん専門薬剤師集中教育講座 東京会場・第1回目

開催日：平成24年9月1日(土)～2日(日)

会場：日本大学法学部3号館 50講堂

・ 平成24年9月1日(土)

「がん化学療法の理論と臨床試験」

国立がん研究センター東病院 臨床開発センターセンター長 大津 敦  
「緩和医療とがん疼痛治療」

国立がん研究センター中央病院 緩和医療科科長 的場 元弘  
「抗がん剤の臨床薬理」 慶應義塾大学医学部 臨床薬剤学教授 谷川原祐介

「安全な化学療法の実践」 九州大学病院 薬剤部係長 池末 裕明

「悪性リンパ腫の薬物療法」

京都府立医科大学附属病院 血液・腫瘍内科教授 谷脇 雅史  
「頭頸部がんの薬物療法」 国立がん研究センター東病院 頭頸部内科科長 田原 信

「肺がんの薬物療法」

国立がん研究センター東病院 呼吸器内科 外来医長 後藤 功一  
「婦人科領域がんの薬物療法」

国立がん研究センター中央病院 乳腺・腫瘍内科医員 温泉川真由

・ 平成24年9月2日(日)

「大腸がんの薬物療法」 国立がん研究センター東病院 消化管内科医長 吉野 孝之  
「支持療法」 静岡県立静岡がんセンター 副院長・呼吸器内科部長 山本 信之

「胃がんの薬物療法」 愛知県がんセンター中央病院 薬物療法部部长 室 圭

「がんの発生、転移、薬剤耐性」

近畿大学医学部 ゲノム生物学教室教授 西尾 和人

「乳がんの薬物療法」

国立がん研究センター中央病院 乳腺・腫瘍内科医員 清水千佳子  
「小児がんの薬物療法」 国立がん研究センター中央病院 小児腫瘍科科長 牧本 敦

「白血病、骨髄移植」

国立がん研究センター中央病院 造血幹細胞移植科科長 福田 隆浩

参加者数：464名

(4) 平成 24 年度がん専門薬剤師集中教育講座 福岡会場

開催日：平成 24 年 12 月 8 日(土)～9 日(日)

会 場：九州大学医学部百年講堂

・ 平成 24 年 12 月 8 日(土)

「肺がんの薬物療法」 九州大学大学院 呼吸器内科学分野教授 中西 洋一

「白血病、骨髄移植」 九州大学大学院医学研究院 病態修復内科学講師 宮本 敏浩

「がんの発生、転移、薬剤耐性」 九州大学病院別府病院 外科教授 三森 功士

「婦人科領域がんの薬物療法」

国立がん研究センター中央病院 乳腺・腫瘍内科医員 温泉川真由

「乳がんの薬物療法」 九州大学大学院 九州連携臨床腫瘍学准教授 徳永えり子

「肝臓・胆嚢・膵臓がんの薬物療法」

国立がん研究センター中央病院 肝胆膵内科科長 奥坂 拓志

「緩和医療とがん疼痛治療」

同志社女子大学薬学部 臨床薬学教育研究センター准教授 中西 弘和

「抗がん剤の臨床薬理」 慶應義塾大学医学部 臨床薬剤学教授 谷川原祐介

・ 平成 24 年 12 月 9 日(日)

「悪性リンパ腫の薬物療法」

福岡大学医学部 腫瘍・血液・感染症内科教授 田村 和夫

「胃がんの薬物療法」 大分大学医学部 腫瘍内科学講座教授 白尾 國昭

「支持療法」 国立がん研究センター中央病院 乳腺・腫瘍内科医長 田村 研治

「小児がんの薬物療法」九州大学 環境発達医学研究センター特任准教授 住江 愛子

「がん化学療法の理論と臨床試験」

名古屋大学医学部附属病院 化学療法部教授 安藤 雄一

「大腸がんの薬物療法」

神戸大学大学院 医学研究科外科学講座食道胃腸外科教授 掛地 吉弘

「安全な化学療法の実践」 九州大学病院 薬剤部係長 池末 裕明

参加者数：388 名

9. 関係団体への協力(役員等)

一般社団法人薬剤師認定制度認証機構

理事：安原会頭 社員：当学会

一般社団法人日本医療安全調査機構「診療行為に関連した死亡の調査分析モデル事業」

運営委員会委員：安原会頭

日本腎臓学会と薬剤師関連学術団体との CKD 対策合同委員会

委員：大野 能之（東京大学医学部附属病院）

## 〔2〕 組織運営の部

### 平成 24・25 年度役員を選出

平成 23 年 11 月に役員候補者選挙を実施した。理事候補者 14 名、監事候補者 2 名が当該選挙で選出されたが、監事候補者 1 名が辞退した。役員候補者推薦委員会は、推薦理事候補 6 名のほか、監事候補 1 名を推薦選出し、平成 24 年 3 月 28 日の定時社員総会の承認をもって就任した。

任期は、平成 24 年 3 月定時社員総会終結時～平成 26 年 3 月定時社員総会終結後となる。

### 平成 25・26 年度代議員候補を選出

平成 24 年 8 月に代議員選出規程を投票方法の一本化等を含めた一部改定を行い、正会員に対して公示後、12 月にオンライン投票による代議員選挙を実施した。選挙立候補者数 243 名より、定数 203 名が選挙選出代議員に選任された（P. 33 参照）。

#### <平成 25 年度の予定>

平成 25 年 2 月頃、代議員推薦委員会より推薦代議員候補者を選出する。その後、第 5 回定時社員総会（3 月 27 開催）にて、21 名（定数）の推薦代議員候補者選任の決議を行う予定である。

### 役員及び代議員の選挙管理委員会の人選に関する留意事項

理事会は、役員及び代議員選挙管理委員会設置の際の委員構成について、被選挙人から選任されることのないよう配慮する。

平成 24 年度会務日誌

平成 24 年 1 月 1 日～12 月 31 日

- 1 月 12 日 (水) : 谷川原理事. 日本薬学会・新年交歓会出席 (日本薬学会長井記念館 A B 会議室)  
17:00～18:30
- 1 月 17 日 (火) : 安原会頭. 望月副会頭. 大石理事. 星 (事務局). 厚生労働省医政局担当官  
との面談 (厚生労働省医政局総務課) 11:00～12:00
- 1 月 18 日 (水) : 安原会頭. 日本薬剤師会・新年賀詞交歓会出席 (品川プリンスホテル)  
17:30～19:00
- 1 月 31 日 (火) : 大石財務委員長による平成 23 年度会計点検 11, 12 月分 (日病薬小会議室)  
11:00～13:00  
: がん専門薬剤師講習会の共催に関する日病薬・医療薬学会合同協議  
(日病薬会議室) 13:00～15:30
- 2 月 1 日 (木) : 五十嵐会計顧問による監査 (日病薬会議室) 9:30～13:00  
: 奥田総務委員長. 事務局移転に係る費用等に関する会計士への相談  
(日病薬会議室) 13:00～14:00
- 2 月 8 日 (水) : 第 1 回専門薬剤師育成委員会 (日病薬会議室) 10:00～12:00
- 2 月 9 日 (木) : 大石財務委員長. 事務局移転に係る補正予算作成等に関する会計士への相談  
(日病薬会議室) 10:00～12:00
- 2 月 10 日 (日) : 大野能之氏. 第 4 回腎臓学会と薬剤師関連学術団体との CKD 対策合同委員会  
(ウインク愛知・愛知県産業労働センター5 階) 20:00～21:00
- 2 月 20 日 (月) : 内野, 五味田両監事、五十嵐会計顧問による平成 23 年度監査  
(日病薬会議室) 14:00～16:00
- 2 月 21 日 (火) : 安原会頭. 事務局移転と平成 24 年度事務委託契約に関する協議  
(日病薬会議室) 11:00～12:00
- 2 月 23 日 (木) : 第 1 回定例理事会事前打ち合わせ (日病薬会議室) 9:30～11:30  
: 平成 24、25 年度役員候補者推薦委員会 (日病薬会議室) 11:30～12:30
- 2 月 24 日 (金) : がん専門薬剤師認定制度関係打ち合わせ (日病薬会議室) 10:00～11:00  
及び第 1 回がん専門薬剤師認定制度委員会 (メール会議)
- 2 月 25 日 (土) ～26 日 (日) : 平成 23 年度がん専門薬剤師集中教育講座  
(ニューピアホール・東京)
- 2 月 28 日 (火) : 第 1 回定例理事会 (日病薬会議室) 14:00～17:00
- 3 月 6 日 (火) : 第 1 回がん専門薬剤師研修小委員会 (日病薬会議室) 13:00～17:00
- 3 月 26 日 (月) : 薬物療法専門薬剤師制度に係る協議 (日病薬会議室) 10:00～12:00
- 3 月 28 日 (水) : 第 2 回定例理事会 (北海道大学薬学部本館 2 階会議室) 13:00～14:30

- : 第4回定時社員総会(北海道大学薬学部新講義棟1階 臨床薬学講義室)  
14:45~15:45
- : 第1回臨時理事会(北海道大学薬学部本館2階会議室)16:00~17:30
- 4月15日(土)~16日(日): 学会事務局移転
- 4月17日(月): 安原会頭, 奥田副会頭, 平成24年5月以降の事務委託に関する交渉  
(医療薬学会会議室)10:00~12:00
- 4月24日(火): 第2回がん専門薬剤師研修小委員会(医療薬学会会議室)11:00~17:00
- 5月21日(月): 第3回定例理事会事前打ち合わせ(医療薬学会会議室)9:30~12:30
- 5月25日(金): 第1回編集委員会(医療薬学会会議室)15:00~17:00
- 6月1日(金)~9日(土): 平成24年度日本医療薬学会がん薬物療法海外研修  
(Chicago・Ann Arbor)
- 6月6日(水): 第1回認定薬剤師制度委員会(医療薬学会会議室)10:00~12:00  
: 平成24年度学術貢献賞・奨励賞等選考委員会(医療薬学会会議室)  
13:00~17:00
- 6月7日(木): 平成24年度論文賞選考委員会(医療薬学会会議室)13:00~15:30
- 6月11日(月): 東京コンピュータシステムとの会員管理システム等ヒヤリング  
(医療薬学会会議室)11:00~12:30  
: 平成24年度功績賞選考委員会(医療薬学会会議室)13:00~14:00  
: 第3回定例理事会(医療薬学会会議室)14:00~17:00
- 6月14日(木): 安原会頭, 望月副会頭, 中澤事務局長, 事務局 星, 厚生労働省医政局担当官との面談(薬物療法専門薬剤師制度に関する相談)(厚生労働省医政局総務課)13:15~14:15
- 6月15日(金): 中澤事務局長, 薬剤師認定制度認証機構 平成24年度定時社員総会  
(虎ノ門ツインビルディング)14:00~16:00
- 6月16日(土)~17日(日): 平成24年度がん専門薬剤師研修事業講義研修集中教育講座  
(京都大学・京都)
- 6月18日(月): 第1回認定試験実行小委員会(医療薬学会会議室)10:30~16:30
- 6月19日(火): 第1回用語集編集委員会(医療薬学会会議室)10:30~12:00  
: 第1回出版委員会(医療薬学会会議室)15:00~17:00
- 6月23日(土): 大石前財務委員長による平成24年度会計点検1,2,3月分  
(医療薬学会会議室)10:30~12:00  
: 安原会頭, 望月副会頭, 日本病院薬剤師会祝賀会出席  
(ホテルフロラシオン青山)17:00~19:00
- 6月28日(木): 第2回認定試験実行小委員会(医療薬学会会議室)10:30~16:30
- 7月5日(木): 第3回認定試験実行小委員会(医療薬学会会議室)10:30~16:30

- 7月17日(火)：第4回認定試験実行小委員会(医療薬学会会議室)10:30～16:30
- 7月23日(月)：厚生労働省医政局担当官との面談(薬物療法専門薬剤師制度に関する相談)  
(厚生労働省医政局総務課) 11:00～12:00
- 7月24日(月)：安原会頭、平成25年度事務委託に関する北田日病薬会長との面談  
(日本病院薬剤師会事務局) 10:00～12:00
- 7月26日(木)：第5回認定試験実行小委員会(医療薬学会会議室)13:30～16:30
- 7月28日(土)：第46回医療薬学公開シンポジウム(秋田市にぎわい交流館)
- 7月29日(日)：平成24年度認定試験・第6回認定試験実行小委員会  
(日本薬学会長井記念ホール) 9:30～16:20
- 7月30日(月)：Pub Med 関連WG(医療薬学会会議室)10:00～12:00
- 7月31日(火)：佐々木財務委員長による平成24年度会計点検4,5,6月分・平成25年度  
予算案作成(医療薬学会会議室) 14:00～17:00
- 8月2日(木)：第7回認定試験実行小委員会(医療薬学会会議室)13:30～17:00
- 8月3日(金)：第2回認定薬剤師制度委員会(医療薬学会会議室) 10:30～12:00
- 8月6日(月)：第3回がん専門薬剤師研修小委員会(医療薬学会会議室) 14:00～16:00  
：第1回がん専門薬剤師試験小委員会(医療薬学会会議室) 17:00～21:00
- 8月8日(水)：第4回定例理事会事前打ち合わせ(医療薬学会会議室)9:30～12:30  
：安原会頭、平成25年度事務委託に関する北田日病薬会長との面談  
(日本病院薬剤師会事務局) 14:00～15:00
- 8月9日(木)：薬物療法専門薬剤師制度打ち合わせ(医療薬学会会議室)11:00～12:00  
：第1回英文雑誌に関する意見交換会(医療薬学会会議室)13:00～14:00  
：第4回定例理事会(医療薬学会会議室) 14:00～17:00
- 8月25日(土)：第47回医療薬学公開シンポジウム(かがわ国際会議場)
- 8月30日(木)：第2回がん専門薬剤師認定制度委員会(医療薬学会会議室) 10:00～19:00
- 9月1日(土)～2日(日)：平成24年度がん専門薬剤師集中教育講座  
(日本大学法学部・東京)
- 9月8日(土)：第2回がん専門薬剤師試験小委員会(医療薬学会会議室) 10:00～18:00
- 9月15日(土)：薬物療法専門薬剤師制度打ち合わせ(医療薬学会会議室) 10:00～12:00
- 9月21日(金)：用語集編集委員会(作業部会)(医療薬学会会議室) 14:00～16:00
- 9月29日(土)：第3回がん専門薬剤師試験小委員会(医療薬学会会議室) 10:00～18:00
- 10月1日(月)：第5回定例理事会事前打ち合わせ(医療薬学会会議室) 9:30～12:30
- 10月2日(火)：第1回薬物療法専門薬剤師認定制度拡大委員会(医療薬学会会議室)  
10:00～13:00  
：安原会頭、望月副会頭、山田(清)理事、中澤事務局長、厚生労働省  
医政局担当官との面談(薬物療法専門薬剤師制度に関する説明)

- (厚生労働省医政局総務課) 14:00～15:00
- 10月3日(水): 東京コンピュータシステムとの会員管理システム等ヒヤリング  
(医療薬学会会議室) 10:30～15:00
- 10月11日(木): 「医療薬学」次年度発行契約と委託内容の確認(医療薬学会会議室)  
12:00～13:00  
: 第2回英文雑誌に関する意見交換会(医療薬学会会議室)  
13:00～14:00  
: 第5回定例理事会(医療薬学会会議室) 14:00～17:00
- 10月13日(土): 第4回がん専門薬剤師試験小委員会(医療薬学会会議室) 11:00～18:00
- 10月14日(日): 特別企画・医療薬学公開シンポジウム(昭和大学旗の台キャンパス)
- 10月21日(日): 大野能之氏. 第5回腎臓学会と薬剤師関連学術団体とのCKD対策合同委員会  
(品川イーストワンタワー21階 ミーティングルームI) 9:00～12:00
- 10月27日(土)～28日(日): 第22回日本医療薬学会年会(新潟・朱鷺メッセ他)
- 10月27日(土): 第2回編集委員会(朱鷺メッセ) 12:00～13:00
- 10月28日(日): 第4回臨時社員総会・表彰式(朱鷺メッセ・マリンホール)  
9:10～10:20
- 11月3日(土): 平成24年度がん専門薬剤師試験(日本薬学会長井記念ホール)  
9:30～15:30  
: 第5回がん専門薬剤師試験小委員会(判定委員会)(医療薬学会会議室)  
15:30～16:30
- 11月11日(日): 第48回医療薬学公開シンポジウム(宮崎観光ホテル)
- 11月12日(月): 第1回薬物療法専門薬剤師研修小委員会(医療薬学会会議室)  
10:30～12:30
- 11月14日(水): 奥田副会頭. 「学術の大型施設計画・大規模研究計画に関するマスタープラン」策定に関する説明・意見交換会  
(日本学術会議(乃木坂)6-C会議室(2)会議室) 9:00～11:00
- 11月22日(木): 佐々木財務委員長による平成24年度会計点検7,8,9月分  
(医療薬学会会議室) 15:30～17:30
- 12月4日(火): がん専門薬剤師アドバンスド講習会打ち合わせ(医療薬学会会議室)  
11:00～12:30
- 12月7日(金): 平成24年度第6回定例理事会事前打ち合わせ(医療薬学会会議室)  
9:30～12:30
- 12月8日(土)～9日(日): 平成24年度がん専門薬剤師集中教育講座  
(九州大学医学部百年講堂・福岡)
- 12月11日(月): 第1回医療薬学教育委員会(医療薬学会会議室) 13:30～15:30

- 12月18日(火)：第3回認定薬剤師制度委員会(医療薬学会会議室)10:30~12:30  
：薬物療法専門薬剤師認定試験及び認定薬剤師認定試験に関する打ち合わせ  
(医療薬学会会議室)13:00~15:00
- 12月20日(木)：平成25、26年度代議員選挙管理委員会・代議員選挙開票  
(医療薬学会会議室) 11:00~12:30  
：第6回定例理事会(医療薬学会会議室) 14:00~17:00
- 12月24日(月・祝)：第2回薬物療法専門薬剤師認定制度委員会(医療薬学会会議室)  
11:00~18:00

## 事業報告附属明細書

(平成24年1月1日から平成24年12月31日)

### 1. 役員 (平成24年3月28日第4回定時社員総会終了後から就任)

#### 会頭

安原 真人 東京医科歯科大学医学部附属病院

#### 副会頭

鈴木 洋史 東京大学医学部附属病院

望月 眞弓 慶應義塾大学薬学部

奥田 眞弘 三重大学医学部附属病院

#### 理事

青山 隆夫 東京理科大学薬学部

荒木 博陽 愛媛大学医学部附属病院

井関 健 北海道大学大学院薬学研究院

大澤 孝 東和薬品株式会社

大森 栄 信州大学医学部附属病院

川上 純一 浜松医科大学医学部附属病院

河原 昌美 金沢市立病院

北田 光一 一般社団法人日本病院薬剤師会

草井 章 日本製薬工業協会

佐々木 均 長崎大学病院

谷川原祐介 慶應義塾大学医学部

寺田 智祐 滋賀医科大学医学部附属病院

宮崎長一郎 有限会社宮崎薬局

山田 清文 名古屋大学医学部附属病院

山本康次郎 群馬大学医学部附属病院

山本 信夫 株式会社保生堂薬局

#### 監事

乾 賢一 京都薬科大学

山田 安彦 東京薬科大学薬学部

### 2. 事務局 (平成24年12月31日現在)

東京都渋谷区渋谷 2-12-15 日本薬学会長井記念館7階

平成24年5月、事務局長(中澤 一純)を新規採用

一般社団法人日本病院薬剤師会に事務委託

# 決算報告書

自 平成24年 1月 1日  
至 平成24年12月31日

一般社団法人日本医療薬学会  
東京都渋谷区渋谷2-12-15  
日本薬学会 長井記念館7階

## 貸借対照表

平成24年12月31日現在

一般社団法人日本医療薬学会  
一般会計

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
<b>I 資産の部</b>			
1. 流動資産			
現金預金	106,864,001	159,053,929	△ 52,189,928
未収金	4,350,566	8,118,816	△ 3,768,250
前払金	2,114,384	0	2,114,384
流動資産合計	113,328,951	167,172,745	△ 53,843,794
2. 固定資産			
(2) 特定資産			
がん専門薬剤師海外研修引当資産	7,756,629	0	7,756,629
財政安定引当資産	54,800,000	49,800,000	5,000,000
特定資産合計	62,556,629	49,800,000	12,756,629
(3) その他固定資産			
器具備品	1,187,009	0	1,187,009
建物附属設備	5,285,018	0	5,285,018
電話加入権	74,984	74,984	0
差入敷金	8,018,910	0	8,018,910
その他固定資産合計	14,565,921	74,984	14,490,937
固定資産合計	77,122,550	49,874,984	27,247,566
資産合計	190,451,501	217,047,729	△ 26,596,228
<b>II 負債の部</b>			
1. 流動負債			
未払金	2,653,324	4,597,599	△ 1,944,275
預り金	130,871	14,000	116,871
前受金	22,882,500	64,946,000	△ 42,063,500
流動負債合計	25,666,695	69,557,599	△ 43,890,904
負債合計	25,666,695	69,557,599	△ 43,890,904
<b>III 正味財産の部</b>			
1. 指定正味財産			
寄付金	2,000,000	0	2,000,000
指定正味財産合計	2,000,000	0	2,000,000
2. 一般正味財産	162,784,806	147,490,130	15,294,676
正味財産合計	164,784,806	147,490,130	17,294,676
負債及び正味財産合計	190,451,501	217,047,729	△ 26,596,228

# 正味財産増減計算書

平成24年 1月 1日から平成24年12月31日まで

一般社団法人日本医療薬学会  
一般会計

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受 取 会 費	[ 92,576,500]	[ 89,239,500]	[ 3,337,000]
正 会 員 受 取 会 費	90,791,500	87,219,500	3,572,000
賛 助 会 員 受 取 会 費	1,020,000	920,000	100,000
学 生 会 員 受 取 会 費	765,000	1,100,000	△ 335,000
事 業 収 益	[ 118,649,429]	[ 137,400,930]	[△ 18,751,501]
研 修 会 収 益	14,853,500	17,395,000	△ 2,541,500
受 取 参 加 費	73,009,750	87,644,250	△ 14,634,500
受 取 席 貸 料	7,455,283	19,604,180	△ 12,148,897
受 取 広 告 料	4,664,540	1,760,500	2,904,040
投 稿 掲 載 料 収 益	9,061,356	3,712,000	5,349,356
認 定 審 査 料 収 益	9,605,000	7,285,000	2,320,000
受 取 補 助 金 等	[ 13,191,630]	[ 7,331,947]	[ 5,859,683]
受 取 民 間 補 助 金	2,000,000	6,500,000	△ 4,500,000
受 取 民 間 助 成 金	691,630	831,947	△ 140,317
受 取 地 方 団 体 助 成 金	10,500,000	0	10,500,000
受 取 寄 付 金	[ 8,200,000]	[ 10,280,000]	[△ 2,080,000]
受 取 寄 付 金	8,200,000	10,280,000	△ 2,080,000
雑 収 益	[ 3,688,898]	[ 3,153,496]	[ 535,402]
受 取 利 息	22,783	27,875	△ 5,092
購 読 収 益	410,000	410,000	0
そ の 他 雑 収 益	3,256,115	2,715,621	540,494
経常収益計	236,306,457	247,405,873	△ 11,099,416
(2) 経常費用			
事 業 費	[ 162,672,320]	[ 195,360,481]	[△ 32,688,161]
会 誌 発 行 費	31,316,738	38,229,500	△ 6,912,762
会 研 修 会 費	40,657,171	58,000	40,599,171
会 旅 費	10,665,210	69,970,347	△ 59,305,137
通 信 費	728,425	659,035	69,390
消 耗 品 費	10,905,298	5,103,552	5,801,746
印 刷 費	3,584,075	6,734,387	△ 3,150,312
租 税 公 課 費	5,877,318	14,470,089	△ 8,592,771
諸 謝 金 費	2,694,200	3,584,600	△ 890,400
雑 報 費	11,436,596	11,566,060	△ 129,464
広 報 費	1,771,895	4,493,259	△ 2,721,364
電 磁 的 広 報 費	21,347,078	301,044	21,046,034
海 外 研 修 派 遣 費	1,898,227	8,281,244	△ 6,383,017
事 務 委 託 費	2,864,090	2,893,682	△ 29,592
国 際 交 流 費	16,774,894	28,962,885	△ 12,187,991
支 払 手 数 料	100,000	0	100,000
管 理 費	51,105	52,797	△ 1,692
給 料 手 費	[ 58,339,461]	[ 33,497,386]	[ 24,842,075]
給 福 利 厚 生 費	5,482,669	0	5,482,669
法 定 厚 福 生 費	29,963	29,835	128
会 旅 費	807,084	0	807,084
通 信 費	3,851,818	4,003,795	△ 151,977
通 信 費	158,008	33,100	124,908
器 具 備 品 費	630,752	504,168	126,584
消 耗 品 費	1,272,330	0	1,272,330
消 耗 品 費	5,471,697	63,849	5,407,848
印 刷 製 本 費	0	894,600	△ 894,600
減 価 却 費	378,000	0	378,000

科 目	当年度	前年度	増 減
賃借料	10,576,296	0	10,576,296
光熱水料	338,242	0	338,242
交際費	20,000	30,000	△ 10,000
雑費	2,066,212	1,856,839	209,373
事務委託費	27,035,200	25,000,000	2,035,200
支払手数料	221,190	1,081,200	△ 860,010
経常費用計	221,011,781	228,857,867	△ 7,846,086
評価損益等調整前当期経常増減額	15,294,676	18,548,006	△ 3,253,330
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	15,294,676	18,548,006	△ 3,253,330
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	15,294,676	18,548,006	△ 3,253,330
一般正味財産期首残高	147,490,130	128,942,124	18,548,006
一般正味財産期末残高	162,784,806	147,490,130	15,294,676
II 指定正味財産増減の部			
受取寄付金	[ 2,000,000]	[ 0]	[ 2,000,000]
受取寄付金	2,000,000	0	2,000,000
当期指定正味財産増減額	2,000,000	0	2,000,000
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	2,000,000	0	2,000,000
III 正味財産期末残高	164,784,806	147,490,130	17,294,676

正味財産増減計算書内訳表  
平成24年 1月 1日から平成24年12月31日まで

一般社団法人日本医療学会

(単位:円)

科 目	一般会計					
	共通事業	会誌発行事業	年会事業	シンポジウム事業	認定事業	海外研修事業
I 一般正味財産増減の部						
1. 経常増減の部						
(1) 経常収益						
受 取 会 費	[ 92,576,500]	[ 0]	[ 0]	[ 0]	[ 0]	[ 0]
正 会 員 受 取 会 費	90,791,500	0	0	0	0	0
賛 助 会 員 受 取 会 費	1,020,000	0	0	0	0	0
学 生 会 員 受 取 会 費	765,000	0	0	0	0	0
事 業 収 益	[ 1,318,400]	[ 11,304,996]	[ 76,074,283]	[ 1,347,000]	[ 6,555,000]	[ 0]
研 修 会 収 益	0	0	14,353,500	500,000	0	0
受 取 参 加 費	0	0	53,793,000	217,000	0	0
受 取 席 貸 料	0	0	7,455,283	0	0	0
受 取 広 告 料	1,318,400	2,243,640	472,500	630,000	0	0
投 稿 掲 載 料 収 益	0	9,061,356	0	0	0	0
認 査 査 料 収 益	0	0	0	0	6,555,000	0
受 取 補 助 金 等	[ 0]	[ 0]	[ 11,000,000]	[ 191,630]	[ 0]	[ 2,000,000]
受 取 民 間 補 助 金	0	0	0	0	0	2,000,000
受 取 民 間 助 成 金	0	0	500,000	191,630	0	0
受 取 地 方 団 体 助 成 金	0	0	10,500,000	0	0	0
受 取 寄 付 金	[ 0]	[ 0]	[ 8,200,000]	[ 0]	[ 0]	[ 0]
受 取 寄 付 金	0	0	8,200,000	0	0	0
権 収 益	[ 1,110,092]	[ 2,449,727]	[ 45,030]	[ 48]	[ 1,000]	[ 0]
受 取 利 息	22,705	0	30	48	0	0
購 読 収 益	0	410,000	0	0	0	0
そ の 他 雑 収 益	1,087,387	2,039,727	45,000	0	1,000	0
経常収益計	95,004,992	13,754,723	95,319,313	1,538,678	6,556,000	2,000,000
(2) 経常費用						
事 業 費	[ 12,195,403]	[ 32,057,397]	[ 96,001,237]	[ 2,711,492]	[ 3,373,397]	[ 2,873,505]
会 誌 発 行 費	0	31,316,738	0	0	0	0
研 修 会 費	0	0	36,854,900	1,439,298	0	0
会 議 費	1,836,471	270,490	1,180,000	144,550	2,875,415	0
旅 費	230,590	0	180,260	0	0	0
通 信 運 搬 費	1,338,123	4,530	9,192,580	29,350	150,340	0
消 耗 品 費	249,936	2,824	2,613,450	46,077	7,290	0
印 刷 費	5,338,699	0	0	269,420	268,212	0
租 税 公 課	0	0	2,694,200	0	0	0
諸 謝 金 費	0	0	8,138,645	630,905	45,000	0
権 収 益	1,022,992	12,680	622,500	78,507	27,140	0
広 報 費	743,820	0	20,603,258	0	0	0
電 磁 的 広 報 費	1,427,302	449,925	0	0	0	0
海 外 研 修 派 遣 費	0	0	0	0	0	2,864,090
事 務 委 託 費	6,000	0	13,812,894	66,000	0	0
国 際 交 流 費	0	0	100,000	0	0	0
支 払 手 数 料	1,470	210	8,550	7,385	0	9,415
管 理 費	[ 58,339,461]	[ 0]	[ 0]	[ 0]	[ 0]	[ 0]
給 料 手 当 費	5,482,669	0	0	0	0	0
福 利 厚 生 費	29,963	0	0	0	0	0
法 定 福 利 費	807,084	0	0	0	0	0
会 議 費	3,851,818	0	0	0	0	0
旅 費	158,008	0	0	0	0	0
通 信 運 搬 費	630,752	0	0	0	0	0
器 具 備 品 費	1,272,330	0	0	0	0	0
消 耗 品 費	5,471,697	0	0	0	0	0
減 価 償 却 費	378,000	0	0	0	0	0
貸 借 料 費	10,576,296	0	0	0	0	0
光 熱 水 料 費	338,242	0	0	0	0	0
交 際 費	20,000	0	0	0	0	0
雑 費	2,066,212	0	0	0	0	0
事 務 委 託 費	27,035,200	0	0	0	0	0
支 払 手 数 料	221,190	0	0	0	0	0
経常費用計	70,534,864	32,057,397	96,001,237	2,711,492	3,373,397	2,873,505
評価損益等調整前当期経常増減額	24,470,128	△ 18,302,674	△ 681,924	△ 1,172,814	3,182,603	△ 873,505
評価損益等計	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	24,470,128	△ 18,302,674	△ 681,924	△ 1,172,814	3,182,603	△ 873,505
2. 経常外増減の部						
(1) 経常外収益						
経常外収益計	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用						
経常外費用計	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	24,470,128	△ 18,302,674	△ 681,924	△ 1,172,814	3,182,603	△ 873,505
一般正味財産期首残高	211,267,444	△ 93,942,900	14,089,354	△ 3,483,149	1,863,126	6,629,594
一般正味財産期末残高	235,737,572	△ 112,245,574	13,407,430	△ 4,655,963	5,045,729	5,756,089
II 指定正味財産増減の部						
受 取 寄 付 金	[ 0]	[ 0]	[ 0]	[ 0]	[ 0]	[ 2,000,000]
受 取 寄 付 金	0	0	0	0	0	2,000,000
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	2,000,000
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	2,000,000
III 正味財産期末残高	235,737,572	△ 112,245,574	13,407,430	△ 4,655,963	5,045,729	7,756,089

正味財産増減計算書内訳表  
平成24年 1月 1日から平成24年12月31日まで

一般社団法人日本医療薬学会

(単位:円)

科 目	一般会計				合 計
	出版事業	がん専門事業	薬物専門事業	小 計	
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
受 取 会 費	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 92,576,500 ]	[ 92,576,500 ]
正 会 員 受 取 会 費	0	0	0	90,791,500	90,791,500
賛 助 会 員 受 取 会 費	0	0	0	1,020,000	1,020,000
学 生 業 員 受 取 会 費	0	0	0	765,000	765,000
事 業 収 益	[ 0 ]	[ 21,799,750 ]	[ 250,000 ]	[ 118,649,429 ]	[ 118,649,429 ]
研 究 修 会 収 入 益	0	0	0	14,853,500	14,853,500
受 取 取 席 加 料	0	18,999,750	0	73,009,750	73,009,750
受 取 取 席 加 料	0	0	0	7,455,283	7,455,283
受 取 取 席 加 料	0	0	0	4,664,540	4,664,540
投 稿 掲 載 料 収 入	0	0	0	9,061,356	9,061,356
認 定 審 査 助 料 収 入	0	2,800,000	250,000	9,605,000	9,605,000
受 取 取 補 助 金	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 13,191,630 ]	[ 13,191,630 ]
受 取 取 補 助 金	0	0	0	2,000,000	2,000,000
受 取 取 補 助 金	0	0	0	691,630	691,630
受 取 取 補 助 金	0	0	0	10,500,000	10,500,000
受 取 取 補 助 金	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 8,200,000 ]	[ 8,200,000 ]
受 取 取 補 助 金	0	0	0	8,200,000	8,200,000
雑 収 益	[ 83,000 ]	[ 1 ]	[ 0 ]	[ 3,688,898 ]	[ 3,688,898 ]
受 取 利 収 入	0	0	0	22,783	22,783
受 取 利 収 入	0	0	0	410,000	410,000
受 取 利 収 入	83,000	1	0	3,256,115	3,256,115
経常収益計	83,000	21,799,751	250,000	236,306,457	236,306,457
(2) 経常費用					
事 業 費	[ 103,760 ]	[ 11,426,209 ]	[ 1,929,920 ]	[ 162,672,320 ]	[ 162,672,320 ]
会 社 法 規 行 費	0	0	0	31,316,738	31,316,738
研 究 修 会 費	0	2,362,973	0	40,657,171	40,657,171
会 社 旅 費	103,760	2,338,564	1,915,960	10,665,210	10,665,210
通 信 運 搬 費	0	315,055	2,520	728,425	728,425
消 耗 品 費	0	178,935	11,440	10,905,298	10,905,298
租 税 謝 儀 費	0	664,498	0	3,584,075	3,584,075
諸 報 告 費	0	987	0	5,877,318	5,877,318
電 磁 的 報 告 費	0	0	0	2,694,200	2,694,200
外 務 研 修 派 遣 費	0	2,622,046	0	11,436,596	11,436,596
支 払 交 手 流 水 帳 費	0	8,076	0	1,771,895	1,771,895
管 理 費	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 21,347,078 ]	[ 21,347,078 ]
給 付 手 当 費	0	0	0	1,898,227	1,898,227
福 利 厚 福 議 交 通 搬 運 備 品 費	0	0	0	2,864,090	2,864,090
法 定 厚 福 議 交 通 搬 運 備 品 費	0	0	0	2,864,090	2,864,090
会 社 旅 費	0	0	0	16,774,894	16,774,894
通 信 運 搬 費	0	0	0	100,000	100,000
器 具 耗 費	0	24,075	0	51,105	51,105
減 価 償 却 費	0	0	0	58,339,461	58,339,461
光 熱 水 料 費	0	0	0	5,482,669	5,482,669
交 雑 事 務 委 託 費	0	0	0	29,963	29,963
支 払 交 手 流 水 帳 費	0	0	0	807,084	807,084
経常費用計	103,760	11,426,209	1,929,920	221,011,781	221,011,781
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 20,760	10,373,542	△ 1,679,920	15,294,676	15,294,676
評価損益等計	0	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 20,760	10,373,542	△ 1,679,920	15,294,676	15,294,676
2. 経常外増減の部					
(1) 経常外収益					
経常外収益計	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用					
経常外費用計	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 20,760	10,373,542	△ 1,679,920	15,294,676	15,294,676
一般正味財産期首残高	130,637	10,936,024	0	147,490,130	147,490,130
一般正味財産期末残高	109,877	21,309,566	△ 1,679,920	162,784,806	162,784,806
II 指定正味財産増減の部					
受 取 寄 付 金	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 2,000,000 ]	[ 2,000,000 ]
受 取 寄 付 金	0	0	0	2,000,000	2,000,000
当期指定正味財産増減額	0	0	0	2,000,000	2,000,000
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0	2,000,000	2,000,000
III 正味財産期末残高	109,877	21,309,566	△ 1,679,920	164,784,806	164,784,806

# 収支計算書

平成24年 1月 1日から平成24年12月31日まで

一般社団法人日本医療薬学会  
一般会計

(単位:円)

科 目	予算額	決算額	差 異
I 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
会 費 収 入	[ 90,270,000]	[ 92,576,500]	[△ 2,306,500]
正 会 員 会 費 収 入	88,350,000	90,791,500	△ 2,441,500
賛 助 会 員 会 費 収 入	920,000	1,020,000	△ 100,000
学 生 会 員 会 費 収 入	1,000,000	765,000	235,000
事 業 収 入	[ 104,672,000]	[ 118,649,429]	[△ 13,977,429]
研 修 会 収 入	16,210,000	14,853,500	1,356,500
受 取 参 加 費 収 入	63,766,000	73,009,750	△ 9,243,750
受 取 席 貸 料 収 入	4,000,000	7,455,283	△ 3,455,283
受 取 広 告 料 収 入	7,215,000	4,664,540	2,550,460
投 稿 掲 載 料 収 入	5,191,000	9,061,356	△ 3,870,356
認 定 審 査 料 収 入	8,290,000	9,605,000	△ 1,315,000
補 助 金 等 収 入	[ 13,900,000]	[ 13,191,630]	[ 708,370]
民 間 補 助 金 収 入	12,500,000	2,000,000	10,500,000
民 間 助 成 金 収 入	1,400,000	691,630	708,370
地 方 団 体 助 成 金 収 入	0	10,500,000	△ 10,500,000
寄 付 金 収 入	[ 10,000,000]	[ 10,200,000]	[△ 200,000]
受 取 寄 附 金 収 入	10,000,000	10,200,000	△ 200,000
雑 収 入	[ 4,678,000]	[ 3,688,898]	[ 989,102]
受 取 利 息 収 入	70,000	22,783	47,217
購 読 ・ 掲 載 料 収 入	410,000	410,000	0
雑 収 入	4,198,000	3,256,115	941,885
事業活動収入計	223,520,000	238,306,457	△ 14,786,457
2. 事業活動支出			
事 業 費 支 出	[ 169,088,800]	[ 162,672,320]	[ 6,416,480]
会 誌 発 行 費 支 出	26,000,000	31,316,738	△ 5,316,738
研 修 会 費 支 出	26,122,000	40,657,171	△ 14,535,171
会 議 費 支 出	13,497,000	10,665,210	2,831,790
旅 費 交 通 費 支 出	3,950,000	728,425	3,221,575
通 信 運 搬 費 支 出	2,650,000	10,905,298	△ 8,255,298
消 耗 品 費 支 出	2,520,000	3,584,075	△ 1,064,075
印 刷 費 支 出	12,056,000	5,877,318	6,178,682
租 税 公 課 支 出	2,120,000	2,694,200	△ 574,200
諸 謝 金 支 出	6,085,000	11,436,596	△ 5,351,596
調 査 費 支 出	500,000	0	500,000
雑 支 出	3,013,000	1,771,895	1,241,105
広 報 費 支 出	1,386,800	21,347,078	△ 19,960,278
電 磁 的 広 報 費 支 出	5,100,000	1,898,227	3,201,773
海 外 研 修 派 遣 費 支 出	3,600,000	2,864,090	735,910
事 務 委 託 費 支 出	54,434,000	16,774,894	37,659,106
国 際 交 流 費 支 出	1,000,000	100,000	900,000
会 員 管 理 委 託 費 支 出	5,000,000	0	5,000,000
支 払 手 数 料 支 出	55,000	51,105	3,895
管 理 費 支 出	[ 63,499,200]	[ 57,961,461]	[ 5,537,739]
給 料 手 当 支 出	5,550,000	5,454,699	95,301
福 利 厚 生 費 支 出	300,000	29,963	270,037
法 定 福 利 費 支 出	1,500,000	835,054	664,946
会 議 費 支 出	3,880,000	3,851,818	28,182
旅 費 交 通 費 支 出	260,000	158,008	101,992
通 信 運 搬 費 支 出	500,000	630,752	△ 130,752
器 具 備 品 費 支 出	690,000	1,272,330	△ 582,330
消 耗 品 費 支 出	5,460,000	5,471,697	△ 11,697
賃 借 料 支 出	10,064,000	10,576,296	△ 512,296

科 目	予算額	決算額	差 異
光 熱 水 料 費 支 出	4,300,000	338,242	3,961,758
交 際 費 支 出	200,000	20,000	180,000
雑 支 出	3,140,000	2,066,212	1,073,788
事 務 委 託 費 支 出	27,035,200	27,035,200	0
支 払 手 数 料 支 出	620,000	221,190	398,810
事業活動支出計	232,588,000	220,633,781	11,954,219
事業活動収支差額	△ 9,068,000	17,672,676	△ 26,740,676
II 投資活動収支の部			
1. 投資活動収入			
特 定 資 産 取 崩 収 入	[ 0 ]	[ 49,800,000 ]	[△ 49,800,000]
財 政 安 定 引 当 資 産 取 崩 収 入	0	49,800,000	△ 49,800,000
投資活動収入計	0	49,800,000	△ 49,800,000
2. 投資活動支出			
特 定 資 産 取 得 支 出	[ 0 ]	[ 62,556,629 ]	[△ 62,556,629]
が ん 専 門 薬 剂 師 海 外 研 修 引 当 資 産	0	7,756,629	△ 7,756,629
財 政 安 定 引 当 資 産	0	54,800,000	△ 54,800,000
固 定 資 産 取 得 支 出	[ 5,243,000 ]	[ 6,850,027 ]	[△ 1,607,027]
器 具 備 品 購 入 支 出	743,000	1,484,527	△ 741,527
建 物 附 属 設 備 購 入 支 出	4,500,000	5,365,500	△ 865,500
敷 金 支 出	[ 8,012,000 ]	[ 8,018,910 ]	[△ 6,910]
敷 金 支 出	8,012,000	8,018,910	△ 6,910
そ の 他 の 投 資 活 動 支 出	[ 5,000,000 ]	[ 0 ]	[ 5,000,000 ]
財 政 安 定 引 当 特 定 資 産 支 出	5,000,000	0	5,000,000
投資活動支出計	18,255,000	77,425,566	△ 59,170,566
投資活動収支差額	△ 18,255,000	△ 27,625,566	9,370,566
III 財務活動収支の部			
1. 財務活動収入			
財務活動収入計	0	0	0
2. 財務活動支出			
財務活動支出計	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0
IV 予備費支出	[ 7,000,000 ]	—	[ 7,000,000 ]
当期収支差額	△ 34,323,000	△ 9,952,890	△ 24,370,110
前期繰越収支差額	97,615,000	97,615,146	△ 146
次期繰越収支差額	63,292,000	87,662,256	△ 24,370,256

## 財産目録

平成24年12月31日現在

一般社団法人日本医療薬学会  
一般会計

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)	現金	手元保管	運転資金として	285,218
	預金	普通預金		86,578,783
		みずほ銀行渋谷中央支店No.1282140		69,607,170
		ゆうちょ渋谷店A		4,194,930
		ゆうちょ渋谷店B		12,776,683
		定期預金		20,000,000
		みずほ銀行渋谷中央支店No.		20,000,000
	未収金			4,350,566
	前払金			2,114,384
流動資産合計				113,328,951
(固定資産)	特定資産	がん専門薬剤師海外研修引当資産		7,756,629
		特定・みずほ銀行渋谷中央支店普通預金		7,756,629
		財政安定引当資産		54,800,000
		特定・みずほ銀行渋谷中央支店定期預金		54,800,000
	その他固定資産	器具備品		1,187,009
		建物附属設備		5,285,018
		電話加入権		74,984
	差入敷金		8,018,910	
固定資産合計				77,122,550
資産合計				190,451,501
(流動負債)	未払金		2,653,324	
	預り金		130,871	
	前受金		22,882,500	
流動負債合計				25,666,695
負債合計				25,666,695
正味財産				164,784,806

# 監査報告書

平成 25 年 2 月 25 日

一般社団法人日本医療薬学会  
会頭 安原 真人 殿

監事 乾 賢一   
監事 山田 亨彦 

私たち監事は、当法人の平成 24 年 1 月 1 日から平成 24 年 12 月 31 日までの平成 24 年度の業務及び財産の状況並びに理事の職務執行について監査を行いましたので、監査報告書を作成し、以下のとおり報告いたします。

## 1 監査の方法

私たち監事は、理事会に出席し理事等からその職務の執行について報告を受けるとともに、重要な決裁書類等を閲覧し、当法人の事務所において業務及び財産の状況を調査しました。

また、会計顧問より報告及び説明を受け、会計帳簿またはこれに関する資料の調査を行い、当該年度に係る計算書類及びその附属明細書の検討を加えました。

## 2 監査の結果

計算書類及びその附属明細書は、財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

事業報告及びその附属明細書は、法令又は定款に従い法人の状況を正しく示していると認めます。

理事の職務の遂行に関して、不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

以上

## 平成 25・26 年度推薦代議員選出（案）

（五十音順、敬称略）

### <候補 21名>

- 飯原 なおみ（徳島文理大学香川薬学部）  
石井伊都子（千葉大学医学部附属病院）  
出石 啓治（いずし薬局）  
伊藤 譲（レモン薬局）  
稲葉 一郎（株式会社ハートフェルト 薬局セントラルファーマシー長嶺）  
大澤 孝（東和薬品株式会社）  
大森 章（株式会社大森薬局）  
吉光寺敏泰（MeijiSeika ファルマ株式会社医薬研究所）  
草井 章（北里第一三共ワクチン（株）製薬技術部）  
栗原 晶子（武庫川女子大学薬学部）  
佐藤 博（新潟大学医歯学総合病院）  
鹿村 恵明（有限会社グッドファーマシー）  
篠原久仁子（フローラ薬局）  
柴川 雅彦（一般社団法人日本病院薬剤師会）  
高橋 寛（佐野薬局）  
高松 昭司（独立行政法人医薬品医療機器総合機構）  
竹内 尚子（トライアドジャパン株式会社かもめ薬局 北里健康館）  
芳地 一（香川大学医学部附属病院）  
松本 有右（八王子薬剤センター）  
森田 豊（エルメッドエーザイ株式会社・研究開発部）  
脇山 尚樹（第一三共株式会社製剤技術研究所）

# 平成 25・26 年度代議員選挙当選者 (203 名)

(五十音順、敬称略)

青山 隆夫	赤木 祐貴	明石 貴雄	赤瀬 朋秀	旭 満里子
足立 伊佐雄	厚田 幸一郎	荒木 博陽	荒木 隆一	有森 和彦
有吉 範高	粟屋 敏雄	家入 一郎	池田 義明	石田 和久
井関 健	板垣 史郎	伊東 明彦	伊藤 清美	伊東 弘樹
伊藤 由紀	伊藤 善規	乾 賢一	猪爪 信夫	入江 徹美
岩本 卓也	内野 克喜	江頭 伸昭	大井 一弥	大石 了三
大倉 輝明	太田 伸	大谷 壽一	大谷 道輝	大野 能之
大林 恭子	大森 栄	岡田 裕子	岡野 善郎	小川 雅史
奥田 真弘	小口 敏夫	尾鳥 勝也	折井 孝男	賀川 義之
笠師久美子	桂 敏也	加藤 勝義	加藤 裕久	金本 郁男
上村 直樹	亀井 浩行	川勝 一雄	川上 純一	川添 和義
河原 昌美	神林 泰行	北田 徳昭	北田 光一	木津 純子
木平 健治	木村 健	木村 利美	木村 昌行	金 啓二
楠本 正明	工藤 賢三	國正 淳一	黒川 陽介	黒澤 菜穂子
黒山 政一	栞原 健	濃沼 政美	幸田 幸直	児玉 孝
後藤 伸之	五味田 裕	近藤 元三	崔 吉道	齋藤 秀之
齊藤 浩司	佐賀 利英	阪口 勝彦	佐々木 忠徳	佐々木 均
佐藤 淳也	佐藤 真由美	塩川 満	下枝 貞彦	白石 正
菅原 満	杉浦 宗敏	杉山 正	鈴木 貴明	鈴木 洋史
鷺見 正宏	千堂 年昭	高田 勝利	高野 幹久	高橋 朗
高橋 浩二郎	高橋 弘充	高橋 賢成	高柳 理早	高山 明
竹内 裕紀	武田 泰生	竹本 功	田崎 嘉一	唯野 貢司
田中 昌代	谷川原 祐介	辻 泰弘	寺岡 麗子	寺田 智祐
寺町 ひとみ	藤 秀人	徳永 仁	富岡 佳久	富田 国男
豊口 禎子	内藤 隆文	直良 浩司	仲佐 啓詳	中澤 一純
中島 克佳	中嶋 幹郎	永田 将司	中西 弘和	中村 敏明
中村 智徳	中村 暢彦	中村 均	中村 仁	中村 浩規
中村 裕義	中山 季昭	並木 路広	新岡 丈典	西口 工司
西澤 健司	西田 英之	野田 幸裕	狭間 研至	橋口 正行
橋田 亨	花田 和彦	花輪 剛久	濱 敏弘	早狩 誠
林 昌洋	早勢 伸正	平井 みどり	平田 純生	平塚 真弘
平野 剛	藤田 行代志	藤戸 博	二神 幸次郎	本間 真人
前田 頼伸	政田 幹夫	増田 智先	松浦 克彦	松下 良
松田 浩明	松永 民秀	松原 和夫	松原 肇	眞野 成康
三浦 崇則	三浦 昌朋	峯村 純子	三宅 健文	宮崎 長一郎
宮本 篤	村井 ユリ子	村田 亮	村山 純一郎	室井 延之
望月 眞弓	本橋 茂	本屋 敏郎	百瀬 泰行	森田 邦彦
八重 徹司	安原 眞人	矢野 育子	山田 勝士	山田 清文
山田 武宏	山田 英俊	山田 安彦	山村 喜一	山本 康次郎
山元 俊憲	山本 信夫	山本 雅人	湯川 栄二	横山 晴子
吉田 久博	吉村 知哲	脇屋 義文		